

**天草小
学校だより**

学習したことを生活にいかす力の育成
 感謝:感謝の気持ちをもち、笑顔でがんばる子ども
 努力:努力を重ね一歩一歩前進する子ども
 夢実現:なりたい自分に向かっていく子ども



R4.10.18
 No. 6
 文責
 中村 理恵

学習発表会&天草体験学習発表会

現在、天草小学校では、学習発表会&天草体験学習発表会に向けて、各学級で練習を頑張っています。本年度は、天草体験学習の中間発表も兼ねて実施します。今年も地域の方から多くの事を学ばせていただきました。お世話になった方をお招きしての発表会ともなります。そして10月29日(土)当日は、保護者の皆様が鑑賞においでになるのを励みに子どもたちは頑張りますので、時間に余裕をもって御来校いただきますようお願いいたします。

開会	9:00
ウエルカムソングセレモニー(全員合唱) 「地球とタンポポ」	
低学年の発表	
2年生	「スイミー~天小バージョン」
1年生	「おむすびはどこにいった!?!」
3年生	「おいしさのひみつを教えます ~福連木まんじゅう、岩下れんこん、そして福連木とうふ~」
低学年合唱	
3、4年生	「小さな世界」 「フラメンコの発表」
高学年の発表	
5年生	「豊かな海~どうなる?ゴミ問題~」
4年生	「下田王におれはなる」
6年生	「我ら 伝統・平和メッセンジャー」
高学年合唱	
全員合唱	「宝島」
全員合唱 「福連木の子守歌」	
講評	
閉会	11:40

福連木の子守唄保存会の瀧本節代さん、柳田アツ子さん、古賀美由紀さんから、子守唄にまつわる背景などを学びました。今年正調福連木の子守唄に少し近づけて唄っています。

《お願い》
 本年度は、全児童体育館に入って、発表会を行います。会場内の密を防ぐために、多目的ホールでのサテライト放送も計画しています。余裕をもって座席を用意しますが、混み合うようでしたら、ご自分の子供さんが出場しない時間帯は、多目的ホールでのご視聴をよろしく願います。体育館会場には、硬筆・毛筆・描画と児童の作品が展示されていますので、ご覧下さい。



11月の行事予定(変更する場合もあります)

1日(火) 委員会活動	22日(火) 学校運営協議会
2日(水) あまくさっこチャレンジデー	23日(水) 勤労感謝の日
3日(木) 文化の日	26日(土) 小中合同持久走大会 学級懇談会
4日(金) 就学時健康診断	
7日(月) ぐんぐんタイム 学校応援団	
8日(火) 読み聞かせ(3、4年)	
14日(月) ぐんぐんタイム	
15日(火) クラブ活動、移動図書(低)	
17日(木) 郡市音楽会(4、5、6年生) 移動図書(低) 諸費納入日	
21日(月) 振替休業日(持久走大会のため)	

持久走大会を26日(土)午前小中合同で開催します。中学校がスタートゴールです。学校周辺を走ります。応援よろしくおねがいします。

心に残った修学旅行

学校では、9月26日、平和学習として、公民館長 藪田房雄さんから戦争体験について講話いただきました。大阪での大空襲、長崎での原爆後の地獄絵のような様子、そして天草で過ごされた経験、「戦争は全ての人を鬼畜生に代わる極限の世界」と話されました。また平和の時代を守り抜くのがあなたたちの使命。皆さんの人格、命は世界にたったひとつしかない貴重なものだと話をされました。続いて福連木の仁田直美さんからは、合唱曲「SAKURA」に込めた思いをお話いただきました。

そして10月5日~6日、6年生14名は長崎へ修学旅行に行ってきました。原爆資料館では自分たちの目でしっかり見て、子どもたちは学びを深めることができました。国立長崎原爆死没者追悼平和記念館では、平和を誓い、千羽鶴を捧げました。そして多くの方が水を求めて亡くなったという水盤の周りで仁田直美さんの曲「SAKURA」を合唱しました(下に歌詞を掲載)。子どもたちの澄んだ歌声と子どもたちの平和を祈る気持ちが天まで届いたと思います。夜はホテルで、語り部の田中安次郎さんのお話を聞きました。自らが被爆された時のこと、それからのこと、そして子どもたちにこんなふう生きて欲しいと話してくださいました。子どもたちは田中さんの一言一言をしっかり受け止めていました。最後には感想を発表し、心を込めた歌を田中さんに送りました。感動でいっぱいとなりました。



二日目は出島や、長崎市科学館に行きました。グループ行動を楽しむことができました。今後は修学旅行で学習したことを自分たちの生活にいかしていくことを期待しています。

私は二日間同行しまして、みんな仲が良く、お互いを支え合いながら成長している姿を見ることができて嬉しく思いました。

SAKURA
 詩・曲 仁田 直美
 編曲 中村 理恵

①桜咲く この青空の
 つづきには戦火に染まる灰色の空
 空はひとつと言うのなら
 分けてあげたいこの青空の「青」
 遠いとおいあの 灰色の空に

②よろこびも 悲しみも
 いつかは僕らを育てる
 ビタミンになる
 だからこれから出会う人
 きっと出会うことに意味があるから
 窓の外に今花びらが風に舞う

田中安次郎さんへの手紙

ぼくは安次郎さんのお話を聞いて、「努力する人は希望を語り、なまける人は不満を語る」などのいろんな言葉が心に残りました。その中でも特に心に残ったのが、「夢なき者に成功なし」という言葉です。そして、原子爆弾が爆発したときの上空の温度は6000℃、地上は4000℃ということを知り、びっくりしました。戦争のにくしみや悲しみがよく分かりました。ぼくたちも被爆された多くの人たちの思いを受け継いで生きていきたいです。本当にありがとうございます。

(橋野大弥)